

平成28年度富山県花のまちづくり推進モデル花壇概要

1. 趣 旨 花のまちづくりにおいて常にトップレベルの活動を維持している花壇に対して、他の模範となっていただくことに期待し、「富山県花のまちづくり推進モデル花壇」として認定する

2. 概 要

| | |
|---|--|
|  | <p>花壇の名称： 花のある場所 管理者： 寺崎啓乃 所在地： 富山市願海寺661 願海寺交差点付近</p> <p>県道に面している場所であり、通行する多くの人々の目に留まる花壇で、季節に合った花を咲かせている。 多種多様の宿根草に加え、こぼれ種などを活用し、長期間次々と花が咲くよう工夫され、花数も多く色彩豊かな花壇となっている。土作りの結果、花の生育が非常に良い状態で管理されている。宿根草が中心の花壇は、配置(色)がマンネリになりがちであるが、毎年、株分けを兼ねての移植で変化を出している。</p> |
|  | <p>花壇の名称： 歌の森運動公園西側広場花壇 管理者： 小杉花作り同好会 所在地： 射水市戸破1441-1 歌の森運動公園西側</p> <p>市役所小杉庁舎、中央図書館、文化ホールなど公共施設が集中している地域の運動公園内にある花壇で、訪れる人々が花壇に目をやりながら四季折々の花々を楽しんでおり、安らぎの場、語らいの場、憩いの場となっている。今年のテーマは「至福の空間」で、調和のとれた美しいハーモニーを奏でる花壇をめざして取り組んでいる。 構成する花壇そのものに高低差があり、それぞれの視線に合った花を植栽している。多くの種類で構成された花壇は、花の特性や活用法を学ぶにはとても参考になる。同好会の会員は、旧小杉町の各自治会からの代表者などにより構成され、この花壇を「花のまちづくり」の技術交流の拠点と位置づけ、地元でフィードバックしている。</p> |
|  | <p>花壇の名称： 浅井さんの花壇 管理者： 浅井ひとみ 所在地： 大門町下条838 農業構造改善センター前</p> <p>農村地帯の集落にある花壇で、道路に面した個人宅前から玄関先まで、宿根草、山野草、花木などを取り入れ、周囲の緑との調和を心がけ、心和む花壇になるよう取り組んでいる。 宿根草とこぼれ種を活用した結果、経費の節減につながっており、個人宅の庭園に寄り添いながら、心あたたまる癒やしの場所になっている。季節により大きく変化する色彩を楽しめる花壇である。</p> |
|  | <p>花壇の名称： 高波花街道 管理者： 高波花と緑の推進協議会 所在地： 砺波市高波 砺波市高波体育館付近山王川沿い</p> <p>散居村地区に位置し、のどかな田園風景と共に通勤、通学そして散歩道として親しまれている花の道である。昔からなじみの深い植物をふんだんに使い、色相、高低などに配慮した植え方で、13個の枡花壇と30余りの樽プランターで統一している。 背景の田園と相まって、花壇と樽プランター毎に楽しめる散歩道となっており、色彩も豊かに感じられる。一年草主体だが、宿根草も含め花壇毎に異なる種類で工夫がみられ、単調になりがちなボーダー花壇に変化を出している。頭取・グリーンキーパー、自治会協力員等、地域一体となった花づくりは、県内でも指折りの組織力で、花のまちづくり運動のまさに模範である。</p> |
|  | <p>花壇の名称： キッチンガーデニング花壇 管理者： 宮野裕子 所在地： 砺波市高波1906</p> <p>市道に接した宅道沿いの自家菜園と花壇、自宅前の田ころがし等を使った花飾りを一体化して地域性を活かした花壇である。 宿根草主体で経費のかからない花壇でありながら、やさしい色の花々で飾り、左右で異なるデザインはとても斬新である。また、野菜畑と花壇との調和を楽しめる、散居村にマッチした花壇となっている。毎年、晩秋から翌年の準備をするなど、計画的に花づくりが行われている。</p> |

3. その他 該当花壇には、表示看板を設置します。